

春爛漫！観桜会・人で賑わう

～ にかほ市観桜会 ～



出店に足を止める観光客ら

4月中旬から、三崎公園・勢至公園・仁賀保公園・栗山池公園を会場として「にかほ市観桜会」が開催されました。天候に恵まれたこともあり各公園には、家族連れの市民や観光客が多くつめかけました。会場では、桜を撮影する人や、芝生にシートを敷き家族で団らんを楽しむ姿がみられ、思いおもいに春を満喫していました。

21日には、勢至公園内の特設ステージにおいてイベントが開催され、金浦神楽などが実演披露されると、花見客は手拍子などをしながら盛り上がりました。

※栗山池公園では、5月6日まで観桜会が行われます。

各地の味覚が集う、グルメの祭典が開催

～ 第2回おらほのグルメ祭り ～

4月22日、道の駅象潟「ねむの丘」で「おらほのグルメ祭り」が開催され、訪れた食通たちの舌を唸らせました。今回は、前回より多い29店舗が出店し、79品目の料理やスイーツが販売されました。夫婦町である宮城県松島町や福島県浪江町からの出店コーナーでは、普段味わうことのできない味覚を求めて長い行列ができました。

また、「にかほ☆あげそば」が前回に引き続き販売され、「ご飯が欲しくなる味だ！」などといった感想もあり、今後さらなる知名度の向上が期待されます。



来場者で賑わう会場（道の駅象潟「ねむの丘」）



実際に触れてみる。『小さいのに元気だね！』

ふるさとの宝物を大切に

～ サケ稚魚放流体験学習 ～

4月10日から17日にかけて、市内7つの小学校によるサケ稚魚放流体験学習が行われました。鮭の生態を学び自然環境保全や漁業への関心を高めてもらうことを目的としており、大沢川、奈曽川、川袋川、象潟川の4カ所で約19万匹が児童の手により放流されました。

奈曽川の関鮭漁業生産組合ふ化場前では、上郷小学校の2年生（17名）が6cmほどに成長した約2万匹の稚魚をそれぞれバケツに分けてもらい数回ずつ放流しました。「大きくなって帰ってきてね」と声を掛けながら、海に向かい元気に泳ぐ稚魚を見送りました。

第1印象は5秒で決まる！

～ 新入社員合同研修会：商工会 ～

4月12日に開催された、商工会主催の新入社員合同研修会には市内の8社から16人の新入社員が参加し、言葉使いや、来客対応等を中心に、社会人としてのマナーを学びました。

講師の「身だしなみとオシャレは違う」「第1印象は5秒で決まる、そしてその印象は2年半も続く」などのアドバイスを受け、ペアを見つけては、相互に身だしなみをチェックしたり、会話を取り入れた名刺交換などを繰り返し練習しました。悩みながら対応する姿からは、早くも社会人としての自覚が感じ取れました。



『笑顔と会話』を意識した名刺交換を練習。

- 『組手』
- ▼小学3年男子初級の部
- 【優勝】 莊司陸翔さん（院内小）
- ▼小学3・4年女子初級の部
- 【優勝】 遠藤 彩音さん（平沢小）
- ▼小学4・5年男子軽量級の部
- 【準優勝】 小松 大優さん（平沢小）

2012 極真空手秋田県春季交流大会



どうぞよろしくお願いします！

入団式では、新規入団者一人ひとりが各監督から名前を呼ばれ、団員章を受け取りました。誓いのことばで新規入団者代表の金浦小3年の佐藤康成くんが「チームのみんなと協力して、たくさん試合に勝ちたいです」と力強く宣誓しました。

金浦小学校校体育館で4月21日、にかほ市スポーツ少年団入団式が行われ、野球やバレーボールなどに入団する新規入団者143名を含む児童約550名が出席しました。

にかほ市スポーツ少年団入団式



合併に関する協定書調印式にて

～ 仁賀保、金浦、象潟地域の建設技能組合の合併 ～

4月14日、新規創業を担う若者の育成や地域からも頼れる組合を構築しようと、仁賀保、金浦、象潟の3地域の建設技能組合が合併し誕生した「にかほ市建設技能組合」の設立総会が夕なぎ荘を会場に行われました。

引き続き行われた祝賀会では、加藤組合長が「近年は、高齢化による廃業、若者の職人離れが進んでいる。合併し色々な角度で交流を深め、情報交換をし、市民にもっとアピールしてがんばっていく」とあいさつ。また、須田副市長が「匠の技術や各組合の歴史と文化を継承してほしい」とお祝いの言葉を述べました。



加藤組合長のあいさつ